

## 2013 シーズン第 1 回 応援向上委員会 議事録

日時：2013 年 1 月 27 日 18 時～21 時 15 分

場所：ひと・まち交流館 京都 第 3 会議室

### ●コールリーダーを中心とする応援場所の再検討

#### 【現状の確認】

- ・ 現在の場所はサポーターズシート(以下、サポシ)の真ん中から左右に応援を広げていきたいという意図があった(あまり広がっていない)。
- ・ 中心部が真ん中だとサポシ入場口から中心部までの間で人が滞留・着座してしまうことが多くなり、中心部より更に奥(バックスタンド寄り)に行く人が少ない(サポシの左右の密度が異なっている)。
- ・ 現在の位置だと声が電光掲示板とメインスタンドの間から抜けてしまっているように思われる(反響させたほうがよい)。

#### 【意見・提案】

- ・ バックスタンド寄りの位置だとメインスタンドの屋根に反響して声が届きやすいのではないかと。
- ・ バックスタンド寄りに移動すると、中心部がテレビにも映る可能性が高くなり、テレビ観戦者にも盛り上がりを伝えられる。
- ・ バックスタンド観戦者にも一緒に手拍子等で応援をしてもらうには、今より近い場所のほうが伝わりやすい。
- ・ ゴール真裏だとスタンドの形状的に密集した雰囲気を作りやすい。しかし、距離的に異なる席種への波及が難しくなるかも。
- ・ 一度決めたらずっとその場所でやらないといけない理由はない。スポット的に移動したりして色々な場所で試してみてもどうか。

#### 【決定事項】

- ・ 2013 シーズンは現在の場所からバックスタンド側に移動する。目安として中心部が「北スタンド C ブロック」(※)。  
(※)参照 URL : <http://image.pia.jp/hallmap/NKGR.html> (要 : ADOBE Flash Player)
- ・ 各サポーターチームの応援場所は一度検討してきてもらい次回決定する。
- ・ 周知は事前にインターネットを用いて行うことと、当日開門前・開門後に来場者に案内を行う。

### ●試合中の旗の使用について

※サポシ最前列で振っている大旗(柄の長さが約 5m 程度の大きい旗)は今回の議論に含まれていません。

### 【現状の確認】

- ・ オフィシャルグッズで販売されている「フラッグ L」、もしくはそれと同等かそれ以上の大きさと製作された旗を試合中に振るのはサポシ内では基本 OK だが試合が見えないという声がある。

### 【意見・提案】

- ・ 応援の盛り上げには試合中の旗の使用は必要。サポーターチームによっては現在応援している場所の周りの方々に説明・ご理解いただいた上で試合中も振っている。
- ・ 90分ずっと旗を振るわけではないが、振るタイミング(この曲で振る等)や長さなどをある程度決めて、メリハリをつければいいのではないか。
- ・ 旗を振る人が個別に後ろの方に声をかけて了承を得ることも必要だが、色々な応援スタイルの方がいるサポシ内で棲み分けができていないのも原因ではないか。
- ・ この辺りはよく旗を振りますよ、というエリアを決めて主にその中で振ってもらうのはどうか。
- ・ 実際、旗が邪魔で見えない、と言ってる人がどの程度いるかも把握できていない状態なので、旗振りに対する理解者の多い中心部付近になるべく集まってもらうのがいいのではないか。

### 【決定事項】

- ・ 基本的にはサポシ内のどこで旗を振っても OK だが、旗が邪魔と感じられている方との棲み分けをすすめるためにも「北スタンド A~D」付近を試合中も旗を振る方が多いエリアと暫定的に定め試行してみる。
- ・ 事前のインターネットを用いた周知とあわせて、試合当日スタンドにて旗を振る方に対し誘導を行う(強制ではない)。当日の周知方法は声掛け以外の方法も別途検討していく。

## ●応援スタイルの違いによる棲み分けについて

### 【現状の確認と意見・提案】

- ・ 旗振りの議論でも出てきたが、現在のサポシは様々な応援スタイルの方が混在している状況。大きく盛り上がらない一端になっているのでは。
- ・ 周りの方に遠慮せず盛り上がりたい方、ゆっくり試合を観戦しながら応援したい方、というようにある程度は棲み分けをしたほうが良いと思う。
- ・ ブロックを限定して(1ブロック程度)熱い応援をしたい人が集まるエリアを作りたいが、実際にそのエリアを埋めるだけの人が集まるのか。
- ・ 各サポーターチームごとの考えがあるので、中心部に全てのチームが集まるとは限らない。
- ・ 棲み分けをきっちりするならクラブ側にも協力してもらい、この辺りがどういうエリアなのかを周知したほうが良いのでは。
- ・ スポット的に数試合限定で中心部を移動して応援する案を考えているなら、その時の案内をしっかりとしないとイケない。
- ・ 中心部付近に来られる方だけにでも、このエリアがどういう場所なのかを説明・理解してもらえれば良いのではないか。

### 【継続案件】

- ・ 旗の議論と重なるが、今回応援の中心部を移動することにあわせて「北スタンド A～D」付近(特に C 付近)はより熱く応援する場所だという周知を行い、各人の応援スタイルに適したサポシ内での応援場所を見つけていただき棲み分けにご理解をいただく方向で進めてみる。周知方法等については引き続き検討する。
- ・ 特に1つのブロックだけを限定してエリアを作ることは現時点では行わない。

## ●バンデーラ(たすき)について

### 【現状の確認と意見・提案】

- ・ 元々アルゼンチンにおける応援スタイルの一つ。それをJクラブのサポーターが取り入れている。
- ・ 本来の使用目的は、クラブのチームカラーを試合中でもスタンドで表現するため(普通の旗と同じ位置付け)。
- ・ しかし、京都では元々その目的ではなく「襷(たすき)」としての目的と、少しでも空席を埋める意味も含め導入した(Vゾーンを設けていた頃)。
- ・ 現在、どういう意図・目的で使用しているのか、の周知ができていない。
- ・ そもそも京都の応援に必要としているのか。必要ならもっと統一感を出したほうがいいのではないか(上段と下段で出している色が揃っていない等)。
- ・ マッチデープログラムに使用方法を掲載してもらうのはどうか。
- ・ 使用方法も周知して統一したほうがよい。
- ・ バンデーラがあると応援しているブロックで一体感が出る。
- ・ 現状ある紫と黒のバンデーラ(一部2色使用)以外の色もあつたほうがいいのではないか。
- ・ 都 UNISON はチームで製作した独自のバンデーラがあり、色を揃えとかに関係なくそれを使用する。
- ・ バンデーラのあたりに人が集まらないのはバンデーラの臭いも一因ではないか。こまめな洗濯が必要ではないか。
- ・ バンデーラを広げる場所の選定はどうする？下段だけ？上下段とも？
- ・ 選手入場時に揚げるのは見栄えがいいという意見をいただいているが、揚げていてだけで声が出ていない。見栄えより声のほうが重要。
- ・ メインスタンドやバックスタンドから撮影された画像・映像を見ながら試行錯誤していけばいいのではないか。

### 【今後の方向性(継続案件含む)】

- ・ チームカラーの表現、一体感を出す意味でもバンデーラは京都の応援に必要。
- ・ バンデーラを掲出する位置、色の出し方は色々試行し検討していく(撮影も行い見た目を確認する)。
- ・ バンデーラの持ち方等の周知を徹底する(持ち手を揃える等)。
- ・ 選手入場時はバンデーラを揚げず、全員でマフラーを揚げてみる(試行して検討していく)。

## ●ビッグフラッグの掲揚について

### 【検討案件】

- ・ 一番声が出ている場所で掲揚しているので、掲揚時に声が消えているという意見がある。
- ・ バックスタンドの方の応援のきっかけとして S バック席で掲揚する案と、サポシの中心部の一つ横で掲揚する案を検討してみる。

## ●応援やコレオグラフィ等の企画に対して、全体で協力ができていない

### 【全員で再認識し共有すべき問題】

- ・ サポーターチーム間での情報共有・伝達が今までできていなかったから、もっと密に連絡を取り合う。
- ・ 一体感を打ち出すにはより細かな連絡・情報共有が必要(連絡方法は今後検討)。
- ・ サポーター連合会(以下、サポ連)が通じた全体への情報共有・伝達もできていない。サポ連自体に関連する案件については2月16日のミーティングで話してもらおう。

## ●小旗について

### 【現状報告と今後の使用方針について】

- ・ 現在、最初の数量の1/5くらいしかない(配った人が持って帰ったりするため)。
- ・ 配布するにも数量的にかなり限られたエリアのみになるので、ホームでは配布できない状態。選手のバス待ち時に使ってみては、という案もある。
- ・ 現時点では今季の使用は、アウェイでの配布・使用をメインに考えている。

## ●横断幕について

### 【要望と今後の方針(少し長めの期間による継続案件)】

- ・ サポーターの団結力向上の意味も含めてサポシの端から端まで届くような大きい一枚物の横断幕を作りたい。
- ・ メッセージ性の強い内容にしたい。毎年変えていってもいいのではないか。
- ・ ファン感等のクラブオフィシャルイベントで色塗りを手伝ってもらえるのはどうか。
- ・ 現在、サポシ前に幕を掲出している各チーム・個人の方とは今後掲出する方針となった場合、改めて協議する。
- ・ 製作時期・方法や具体的な内容をこれから議論していく。

## ●太鼓(ドラム)について

### 【継続検討案件】

- ・ 場所を1箇所を集めたい。離れていると音がズレる。リードを一人決めてそれに他が合わせる。

- ・ 多少音がバラバラでもライブ感があっていいのではないか。その音に煽られて声を出す人もいる。
- ・ ただズレるとその周囲ではやっぱりどっちに合わせていいのか、という問題も出てくる。
- ・ 歌やコールを選手に伝える、という観点からだと揃っていたほうがよい。逆にスタンドを煽るのが主目的なら多少のズレは許容される。
- ・ 太鼓の位置付けも含めて再度議論していく(数量も現在が適切かどうか含めて)。
- ・ 曲ごとの叩き方については、当事者同士で集まって練習して揃える方向で考える。

## ●コールリーダーについて

### 【反省課題・要修正検討】

- ・ コールリーダーの音程が毎回ズレて合わせられない。キー(特に歌いだし)の高さを統一して欲しい。
- ・ 一つの歌が長い(長くなればなるほど周りの声量は落ちている)。
- ・ 得点者の歌が長すぎて、試合展開に合っていない。
- ・ 中心部をメインに周りを上手にのせる・煽るようにして欲しい。

## ●試行した結果の分析・報告について

### 【今後の方針】

- ・ 提案されたことを試行しただけで終わらせず、結果を報告・分析して次回以降に繋げるようにする。
- ・ 報告等は、この議事録同様全ての方が閲覧できるような形とする。

## ■その他いただいた提案・ご意見

- ・ 中心部に集まる方へ。サポーターは(各人の好きなスタイルで)常に格好良くお洒落でいてほしい。中心部の立ち振る舞いを見て周りの人が集まってくる。自分の言動が常に周りから見られている意識を持って行動して欲しい。
- ・ どんな提案・意見も検討して、可能な限り取り組んでみる。失敗したらそこから反省・分析して次に繋げていく。

文責：応援向上委員会 井場秀樹